

厚生労働省医政局医事課医師等働き方改革推進室室長補佐)、講演Ⅰ「SNS メディアを使った医療機関の成長戦略とピットフォール」(宋美玄丸の内の森レディースクリニック)があり、第2日目には、講演Ⅱ「地域のニーズに応える有床診療所の今後」(江口成美 日本医師会総合政策研究機構主席研究員)、シンポジウム「医師の働き方改革最終章～希望するすべての有床診療所が宿日直許可を取るためには～」が行われた。

#### 令和5年度日本医師会有床診療所委員会 中間答申

8月29日に斎藤義郎 有床診療所委員会委員長より中間答申が松本吉郎 日本医師会長に手交された。今回の主な答申内容は、①令和6年度診療報酬改定並びに介護報酬改定に対する要望、②有床診療所療養病床の看護配置基準について、③スプリンクラー問題について、④介護医療院の食事基準費用額の引上げ、などであった。

最後のフリートークの中で、今年の全国有床診療所連絡協議会総会は現地開催であったが、参加できない会員のためにハイブリッド形式によりWebでの参加もできるようにしていただきたいとの要望があり、全国協議会で検討することとした。

今後、医療DXが進められて行くが、標準電子カルテの導入などに際し、医療機関の負担がないようにしていただきたいとの要望もあった。

出産の保険適応が検討されており、産婦人科有床診療所の経営への影響が不安視されているが、出産費の高額な都会では経営悪化が心配されるが、地方での影響はあまりないかもしれないとの意見があった。

加藤県医師会長より、来年度の診療報酬改定に向けて日医も頑張っておられるが、山口県医師会もこの10月15日に林芳正 前外務大臣に診療報酬に関する講演をお願いしており、また、日医の城守常任理事にも来県していただく予定であり、積極的に取り組んでいる旨の報告があった。

## 閑話求題

### クラシック音楽の演奏は楽しい

宇部市 藤野 隆

音楽好きの父の影響で音楽に興味を持ち、現在コントラバスを担ぎながら県内外で演奏活動を行っています。クラシック音楽の演奏にはまずスコアとパート譜をチェックし、個人練習をしますがその作業が楽しい。そしてオーケストラでの合奏では、最初は団員各自が違った解釈のためちょっとカオスな演奏になることもしばしば。しかし、その雰囲気は楽しい。そして指揮者が数か月かけて修正、整理して作り上げていきます。その作業も楽しい。本番は多少緊張しますが楽しい。勿論、演奏会後の打上も楽しい。と、楽しい事だらけです。個人差はありますが、アマチュア演奏家は皆さんそんなものと信じています。所属する宇部市民オーケストラは年2回の定期演奏会に加え毎年12月に「第九」演奏会を開催しています。次の演奏会は令和6年3月3日、チャイコフスキー交響曲第5番をメインに宇部市の渡辺翁記念会館で開催しますので、皆様のお越しをお待ち申し上げます。